

# 生産方式革新実施計画の概要

【岡田 善明】

2026年5月21日認定

ロボットトラクターの直進精度を高める均平化で労働生産性を向上させるとともに、  
収量計測機能付きコンバインのデータの共有・分析による栽培管理の最適化で収益性アップ

## 申請者：

岡田 善明（愛知県豊田市）

## 対象品目：

水稲、小麦、大豆

## スマート農業技術：

- ① ロボットトラクター
- ② 収量計測機能付きコンバイン

## 新たな生産方式：

- ① レーザーレベラーによるほ場の均平化を通じた直進等の精度向上
- ② 普及指導員を通じた他の生産者とのデータ共有・分析による、栽培管理の最適化

## 岡田 善明

### 労働生産性の向上

耕起、播種等の精度と効率の向上

ロボットトラクター



ほ場の均平化



作業精度・効率の向上

労働生産性の向上効果の増大

### 品質・収量の向上

収量データに基づく栽培管理の実施

収量計測機能付きコンバイン

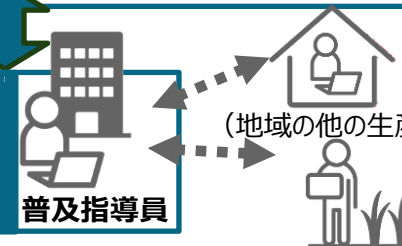


データ共有・分析

分析データに基づく栽培管理の最適化

品質・収量の向上効果の増大

農業改良  
普及センター



普及指導員

(地域の他の生産者)